Ａ環境面

環境・体制面に関しては適切と言える。

Ｂ児童への支援内容

職員間での細かい情報共有は常に行っているが、さらに細かい事に関しても常勤の職員だけでなく職員全体で共有していくことが好ましい。

Ｃ関係機関との連携

関係機関との連携はあるが、その情報に関しての共有が職員全体で完璧に行われていなかった。

Ｄ保護者への説明責任・信頼関係

保護者からの要望の周知を徹底している。父母の会の開催等は行われていないため低評価である。

Ｅ非常対応

マニュアルは全員目を通していて、避難訓練に関しても定期的に開催されている。

**事業所自己評価シート**

**令和5年度**

保護者による評価

Ａ環境面

概ね高評価ではあるが、ご利用者様の人数が多い日のスペースはどうなのかという意見をいただいた。

Ｂ児童への支援内容

概ね高評価ではあるが、健常者との交流は行っていなかったため低評価となっている。

Ｃ事業所からの情報発信

こちらも概ね高評価であった。父母の会などは一度も開催していないので低評価だった。

Ｄ非常対応

マニュアルはどこにあるのか、避難訓練の様子などを発信した方がいいという意見をいただいた。

職員による自己評価

事業所内での分析

【共通点】

・外部との交流が少ないということは共通点であった。

・支援に関しても適切という認識であった。

・父母の会などは一度も開催がないとの指摘を受けた。

【相違点】

・職員は事業所のスペースは適切と回答していたが、人数が多い日のスペースはどうなのかという意見があった。

・事業所としては定期的に情報発信をしている認識だったが、保護者への周知が不十分だった。

・マニュアルに関しては職員に周知できていたが、保護者には伝えることができていなかった。

分析・検討してみて…

事業所の強み

事業所の改善点

・保護者同士の連携の支援

・外部との交流

・職員の専門性の向上

・情報発信を行った際の周知

・保護者へのマニュアルの周知・発信

事業所全体で常に情報共有ができているため保護者の要望を支援に反映できている。

また、ご利用者様の様子などを毎日細かく記録しているため、非常勤の職員も把握しやすい。

毎日、写真付き記録を連絡帳として渡しているので、楽しそうな様子が分かるという意見を頂いている。その他、毎日のプログラムを配布していて、楽しみに通所してくれているご利用者様もいる。

保護者からも意見等をいただき、必要に応じて父母の会の開催や外部との交流等の実施を計画する。

専門性の向上のために外部研修の受講や資格取得を目指す。また、他の放課後デイとの情報交換も行っており、日々専門性の向上や支援の改善に努めている。

インスタグラムやHPの更新は頻繁に行っているが、保護者に完璧に周知しきれていないので、更新した際はできる限り口頭などで伝えるように心がける。

保護者へのマニュアルの周知・発信が徹底できていないので、HPでの掲載や配布などを検討する。

事業所の改善への取り組み

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

貴重な意見をいただく中で、事業所としてできている認識のことが保護者には伝わり切れていないことが分かった。事業所だけで完結するのではなく、ご利用者様にとって居心地の良い、より良い事業所にしていくために今回いただいたご意見を真摯に受け止め改善につなげていきたい。事業所として初めての自己評価公表となったが、有意義な機会となった。

事業所名　放課後等デイサービスGranny横浜金沢

担当者　木山宗